

創薬化学のNeeds & Wants List

対象	創薬に活かせる技術
創薬技術	臓器特異的なプロドラッグ、キャリア、化学修飾などの新規DDS技術
創薬アプローチ	①タンパクの阻害、活性化、分解以外の機構で作用する低分子化合物の創出手法 (化合物の分子量は2000以下に限る) ②以下に示すもの (in silico解析で化合物を提案するのみのものは除く)。いずれも選択的に作用していることを担保していることが望ましい。 ・ RNAを標的とした低分子化合物の創出手法 ・ 転写因子調節を標的とした低分子化合物の創出手法 ・ 低分子シャペロンの創出手法 ・ タンパク質間相互作用を標的とした低分子化合物の創出手法 ③以下に示すもの (in silico解析のみの提案は除く)。 ・ ドラッグリポジショニングを志向した化合物の網羅的解析法 (化合物の他の疾患への適用の可能性を評価する新規手法、標的不明な化合物の標的探索のための新規手法)

2024年9月時点